

- Asbestos -

石綿含有分析を承ります



石綿を吸入すると、長い年月を経てから**肺がん**や**悪性中皮腫**等の悪性疾患をはじめとした健康被害を引き起こすことが知られています。石綿はその有害性から建材の重量の0.1%を超える石綿を含む製品について、2006年9月以降、製造、輸入、譲渡、提供、使用が禁止されています（石綿障害予防規則）。民間建築物の解体工事件数は2028年頃にピークを迎えると予想されています。【画像：石綿肺 出典：独立行政法人環境再生保全機構「石綿と健康被害」（第13版、2019.6）】

お知らせ

石綿対策の規制が強化されています

今後の解体数の増加やこれまでの解体現場の石綿飛散問題等をうけ、大気汚染防止法の一部を改正する法律が2020年6月に公布され、一部を除き2021年4月から対策が強化されています。事前調査については、2021年4月から事前調査の方法が法定化され、**2022年4月からは石綿の有無にかかわらず、事前調査結果の都道府県等への報告が必要となりました。** 当会では石綿含有分析を承っておりますので、お気軽にご連絡ください。【法改正の詳細は右QRコードから】

改正内容の
リーフレット



法改正の資料
環境省HP



主な改正内容

- ◆ 規制対象の拡大
- ◆ 作業基準遵守義務者の拡大
- ◆ 発注者への作業結果の報告
- ◆ 事前調査結果の報告
- ◆ 事前調査の有資格化
- ◆ 罰則の強化

レベル1・2建材に加えてレベル3建材も規制対象となり、新たに作業基準を創設元請業者だけでなく、下請負人にも作業基準の遵守義務が課せられる石綿の除去等作業完了後の確認及び発注者への報告を義務付け一定規模以上の解体等工事の調査結果を事前に報告することを義務付け一定の知見を有する者（有資格者）による事前調査の義務付け（2023年10月）隔離等をせず石綿の除去作業を行った場合等の直接罰を新たに創設

採取



試料採取にあたっては、石綿含有の可能性がありますので、必ず呼吸用保護具（防じんマスク）を着用し、可能であれば湿潤化して採取してください。

吹付け材や保温材などの柔らかい建材については、合計3箇所から10 cm³（ゴルフボール程度）／箇所を採取、成形板などの板状の硬い建材については、合計3箇所から100 cm²／箇所を採取し、ビニール袋など密閉できる容器に入れてください。

お客様からご要望があった場合は、当会の診断士が出張して現地調査および試料採取を行うことも可能です。

依頼



郵送の場合
当会HPよりアスベスト依頼フォーム（下記QRコード）を送信してください。

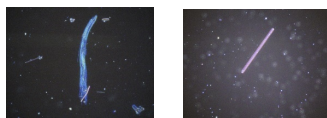


持込の場合
分析依頼書を来会時にご記入いただけます。

分析



分析方法は、JIS A 1481に準拠しており、0.1%までの精度で6種類の石綿（クリソタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アクチノライト、アンソフィライト）に対応しております。



分析日数：最短 2日（速報連絡）

分析日数は混雑状況および検体数によって異なります。

至急分析の場合はご相談ください。

厚生労働省委託事業 にて国内最高ランク（Aランク）認定を受けています。

（公社）日本作業環境測定協会が主催する精度管理事業

速報



電話およびFAX又はメールにて石綿含有の有無の速報をご連絡いたします。

報告書



全ての分析終了後（速報ご連絡後）、1・2日で報告書を送付いたします。

報告書の部数は3部まで追加料金はいただきません。

報告書と同封してご請求書を送付しております。指定口座にお振込みをお願いいたします。

任せて安心！ 4つの理由

登録機関

（公社）日本作業環境測定協会に石綿含有率等分析機関として登録しています。

1

信頼性

国内最高ランク（Aランク）

（公社）日本作業環境測定協会精度管理事業

2

豊富な経験

石綿調査診断士が在籍しています。

長年にわたり石綿業務に携わっています。

3

報告書様式

報告書はそのまま公的機関へ提出いただけます。

余計な手間を取らせません。

4

選べる定性分析方法

定性分析
JIS A
1481-1

定量分析
JIS A 1481-5

定性分析
JIS A
1481-2

定量分析
JIS A 1481-3

位相差・分散顕微鏡やX線回折装置に加えて、欧米で主流の偏光・分散顕微鏡を早くから導入しています。偏光顕微鏡を用いることで、石綿の特性を多面的に観察することができます。

当会では、石綿定性分析の方法として、JIS A 1481-1法 または JIS A 1481-2法 にて分析をご依頼いただけます。

定量分析についてはそれぞれJIS A 1481-5法 および JIS A 1481-3法 で対応しております。

また、空気環境中の石綿濃度測定（計数法）も承っております。こちらも建築物又は工作物等に関する石綿の定性・定量分析と同様に、国内最高ランク（Aランク）の認定を受けております。どうぞお気軽にご相談ください。

☎ 075-823-2591

お問い合わせは 一般財団法人京都工場保健会 環境保健部

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町67番地

HPはこちら

